



様式6-2 (4)事業収支計画書 注記

※1 利益の還元額:

現在、PMO型指定管理者が実施する自主事業及び指定管理事業については、総収入と総支出の差の50%を府へ納付金としていただくこととしていますが、収益還元の率について提案していただく形への見直しの検討や収益還元の方法について、納付金の一部を施設改修による還元とする形への見直しを検討しています。還元可能な額を記載してください。

なお、収益還元の率や収益還元の方法については(還元方法、還元額の考え方、どのような整備を行いたいのか、整備箇所など)については、様式7「(5)事業条件について」でご提案ください。

※2 自主事業(ハード事業やソフト事業)収入:

収益事業(自主事業)として実施する、新規の賑わい施設や新規のイベント等から得られる収益について、事業毎に記載してください。

また、年間の集客目標や客単価の考え方等についても、様式6-1「(4)集客見込み、収支見込み」に可能な限り具体的に記載してください。

※3 自主事業(ハード事業やソフト事業)支出:

収益事業(自主事業)として実施する、新規の賑わい施設や新規のイベント等から得られる支出について、事業毎に記載してください。

また、支出の内訳(人件費、材料費、光熱水費、事務費、管理費、修繕費、設置許可使用料等の管理運営に係る経費など)や設置許可が必要な面積についても、様式6-1「(4)集客見込み、収支見込み」に可能な限り具体的に記載してください。

※4 投資費用:

新たな賑わい施設の設置にかかる投資費用を記載してください。事業期間中に大規模改修を見込む場合はその額も記載してください。

また、敷地面積、建築面積、階数、構造(鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造のいずれか)、についても、様式6-1「(4)集客見込み、収支見込み」に可能な限り具体的に記載してください。